

# チャレンジ工房News

第51号

平成27年5月発行

発行先 パソコン工房チャレンジ

編集責任者 曲 圭子

## 工房の日々 それぞれの研修風景

### 祝・MOS合格

事情により、約2年間ほど、休所されていたCさんが、ずっと休所中でもこのニュースを自宅に毎月届けていたことが、きっかけで3月の下旬ごろより、復帰してくれました。

いつもこのニュースを休所している所員さんに届ける時、「ニュースを届けることで、負担になったり、逆にプレッシャーを与えたりしないか」と毎回スタッフ間で心配しながら届けています。

だからCさんのように本誌が「また、あそこの工房に行って勉強しよう」という一つのきっかけにして貰えると私もニュースの作り甲斐があって、うれしい限りです。

Cさんは、復帰後の私との面談で「Excelを重点的にやって、MOSの資格を取りたい」という意向を強く示してくれました。

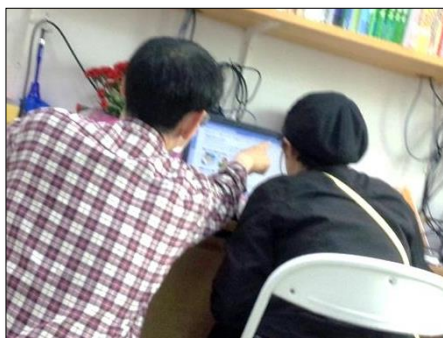
復帰後はほとんど休まず毎日頑張って通所してくれていて、約1ヶ月半でExcelの基礎・応用・ドリルの3冊を復習を兼ねながらされ、そのあと試験前日までMOS試験の対策テキストと模擬試験問題集を自分が納得できるまで繰り返しされていました。途中、パソコン上の模擬試験で自分が思うような点数をとれずに一人で悩んでいたこともありましたが、余計なプレッシャーを与えない程度で、彼の相談に乗り励ましながら見守りました。

Cさん自身、慣れない試験会場での試験や「MOS試験」という難易度が高い試験にプレッシャーや戸惑いという格闘がかなりあったと思いますが、事前に実際に試験会場に試験の申し込みを兼ねて下見に行くなどの彼なりにできる限りの努力をされ、見事1回の挑戦で合格されました。

私たちもCさんの真面目な性格や思いを知っているだけに、1回の挑戦で合格してくれてホッとしています。

今度は、「ITパスポート試験にもチャレンジしてみたい」ということで、分かりやすそうなテキストを工房で何冊か用意して、さっそく勉強して貰っています。

ITパスポート試験はパソコンの内部のハードウェアなどのやや高度な知識も必要とされるので、Cさんの学習意欲を損なわないように、教材の工夫などをして配慮していけたらと考えています。



また嬉しいことに、Cさん以外にも先月末から「体調も良くなったから、また工房に通ってパソコンを勉強したい」とDさんも復帰してくれました。

「復習を兼ねて、休所する前にしていたWordのテキストをもう一度してみたい」ということで主にスマートアートやワードアートの機能を使ってクリスマスカードや町内会のポスターなどの作品を楽しみながら作るというテキストをして貰っています。

休所される前は、テキストを読みこなすだけでも必死になられてはいましたが、Dさん自身もテキストを使っての学習にだいぶ慣れてきたようで、復帰してから2週間ほどで、今やってるテキストを一冊やり終えろとされていて、私も思わずDさんに「早いですよね」と声をかけたほどです。

最近、CさんとDさんが復帰してくれたことを通じて、「長期間休むから」と言って除籍扱いにせず、「休所扱い」にして、体調が落ち着いたら「いつでも気軽に通える」と言う雰囲気づくりこそが地活センターにとって、一番必要なことではないかと再認識している今日この頃です。

### 6・7月の日程

来月の工房内レクとして、冷たい飲み物などをみんなで飲みながら

「書中見舞いはがき作成講座」をする企画をしています。

※詳細については、決まり次第お知らせします。



## 東北の障害者作業所支援 いちごジャム・クッキーなどの購入、感謝いたします

4月11日締め切りで予約受付をしていました。合計63名の方々のご協力で、いちごジャム360個、他の物品323個を注文できました。総額429,850円になりました。これも「ひと瓶」「ひと瓶」の気持ちが積み重なっての個数と大切に受けとめさせていただいています。

東北支援に心を寄せていただいている皆様と東北の皆さんとの気持ちをつながりあう作業が「非営利活動」そのものであろうと気持ちを引き締めています。

東北へ行かれたかたのお話を聞いていますと、復興はまだまだのようです。息長い支援をともによろしくお願いいたします。

NPO 法人尼崎障害者センター 東北作業所物品の販売支援事業部



## Web サイト「チャレンジ美術館」がオープンしました



スタッフと当工場のイラストレーターの Aya さんとでカレンダーやポストカードなどのオリジナル製品以外にも「自分たちがイラストレーターを使って描いたイラストや日ごろの散歩や旅行などでとってきた写真などの作品を展示・販売する機会があったらいいのにね」と前々から話していて、当工場の公式ホームページに「チャレンジ美術館」という新たなページを追加しました。

「チャレンジ美術館」のページには、チャレンジ美術館の始まりだといえるカレンダーやポストカードの制作・販売の動機や Aya さんのイラスト作品をはじめ、所員やスタッフのアーティストごとにページを作り、個々が描いたイラストや作品を展示紹介するとともに、イラスト・写真1作品500円でメール販売をしていく予定です。

いくいくは、Web サイト「チャレンジ美術館」でカ

レンダーやポストカードなどのオリジナル製品をネット販売する仕組みを確立することが出来たらと考えています。

是非、一度アクセスして頂き、Aya さんの作品を鑑賞して頂けると幸いです。

Web サイト「チャレンジ美術館」 <http://bcbweb.bai.ne.jp/challengeama/curator.html>

また今月より、Aya さんとともに来年の「2016年カレンダー」の制作をはじめました。

来年は、「Aya さんのオリジナルイラストカレンダー」・「来年の干支、小猿が昔なつかしいおもちゃで遊んでいるのをイメージしたイラストカレンダー」・「写真カレンダー」の3種類の卓上カレンダーを販売する予定です。

10月の販売開始を目標にみんなで頑張っている動いています。

Aya さんも今は、「かき氷」「花火」などの夏らしいイラストを頑張って描いてくれています。

